

商品名 インフルエンザHAワクチン「KMB」 医薬品基本情報

薬効	6313 ウイルスワクチン類	一般名	インフルエンザHAワクチン
英名	Influenza HA vaccine KMB	剤型	注射液
薬価	0.00	規格	1mL 1瓶
メーカー	KMバイオロジクス	毒劇区分	(劇)

インフルエンザHAワクチン「KMB」の効能・効果

インフルエンザの予防

インフルエンザHAワクチン「KMB」の使用制限等

- 発熱、重篤な急性疾患、本剤成分又は含有成分でアナフィラキシーの既往歴、予防接種を行うことが不適当な状態
- 肝臓疾患、血液疾患、心臓血管系疾患、腎臓疾患、発育障害、全身性発疹の既往、予防接種で接種後2日以内に発熱の既往、アレルギー又はその恐れ・疑い、けいれんの既往、先天性免疫不全症の家族歴、免疫不全の既往、間質性肺炎、気管支喘息、呼吸器系疾患、本剤成分又は含有成分でアレルギーの既往歴、鶏肉由来のものに対してアレルギーを起こし易い体質、鶏由来のものに対してアレルギーを起こし易い体質、鶏卵由来のものに対してアレルギーを起こし易い体質、腎機能障害、肝機能障害

記載場所	使用上の注意
------	--------

注意レベル	禁止
-------	----

記載場所	使用上の注意
------	--------

注意レベル	注意
-------	----

インフルエンザHAワクチン「KMB」の副作用等

- 急性散在性脳脊髄炎、ADEM、発熱、頭痛、けいれん、運動障害、意識障害
- 脳炎、脳症、脊髄炎、視神経炎
- 血小板減少性紫斑病、血小板減少、紫斑、鼻出血、口腔粘膜出血

記載場所	重大な副作用
------	--------

頻度	頻度不明
----	------

記載場所	重大な副作用
------	--------

頻度	頻度不明
----	------

記載場所	重大な副作用
------	--------

頻度	頻度不明
----	------

4. 間質性肺炎、発熱、咳嗽、呼吸困難	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
5. ショック、アナフィラキシー、蕁麻疹、呼吸困難、血管性浮腫、ギラン・バレー症候群、四肢遠位から始まる弛緩性麻痺、腱反射減弱、腱反射消失、けいれん、熱性けいれん、AST上昇、ALT上昇、 γ -GTP上昇、ALP上昇、肝機能障害、黄疸、喘息発作、血管炎、IgA血管炎、好酸球性多発血管炎性肉芽腫症、白血球破砕性血管炎、皮膚粘膜眼症候群、Stevens-Johnson症候群、急性汎発性発疹性膿疱症、ネフローゼ症候群	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
6. 紅斑、腫脹、そう痒感、熱感、泣き、下痢、発熱、疼痛	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
7. 過敏症、発疹、蕁麻疹、湿疹、紅斑、多形紅斑、そう痒、血管性浮腫、発赤、腫脹、硬結、熱感、疼痛、しびれ感、小水疱、蜂巣炎、頭痛、一過性意識消失、めまい、顔面神経麻痺、麻痺、末梢性ニューロパチー、失神、血管迷走神経反応、振戦、嘔吐、嘔気、腹痛、下痢、食欲減退、関節痛、筋肉痛、筋力低下、発熱、悪寒、倦怠感、リンパ節腫脹、咳嗽、動悸、ぶどう膜炎	記載場所	その他の副作用
	頻度	頻度不明
8. 硬結、気分変化、咳嗽、鼻閉、鼻漏、無力症、頭痛、発熱、倦怠感	記載場所	その他の副作用
	頻度	5%未満
9. 過敏症、発熱、発疹、蕁麻疹、紅斑、そう痒	記載場所	使用上の注意
	頻度	頻度不明

インフルエンザHAワクチン「KMB」の相互作用

- 薬剤名等：免疫抑制剤等

発現事象	本剤の効果が得られない	投与条件	-
理由・原因	免疫機能が低下している	指示	注意

- 薬剤名等：免疫抑制的な作用を持つ製剤の投与中

発現事象	本剤の効果が得られない	投与条件	-
理由・原因	免疫機能が低下している	指示	注意

- 薬剤名等：免疫抑制的な作用を持つ製剤の長期投与中

発現事象	本剤の効果が得られない	投与条件	-
理由・原因	免疫機能が低下している	指示	注意

- 薬剤名等：免疫抑制的な作用を持つ製剤の大量投与中

発現事象	本剤の効果が得られない	投与条件	-
理由・原因	免疫機能が低下している	指示	注意

インフルエンザHAワクチン「KMB」の配合変化

1. 薬剤名等：ワクチン

発現事象	-	投与条件	-
理由・原因	-	指示	禁止



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版『DIR』